

## 医療ヘルスケア・イノベーション 起業家人材育成プログラム

期間 2024年7月~9月 土曜日 13:00-17:00  
\*7/13、8/3は実施時間が異なります。

2024年度  
第7期生  
募集

講義  
+  
演習

形式 オンサイト  
オンライン (Zoom)

対象 企業の方  
大学研究者・大学教職員  
大学院生

### プログラムのながれ



イノベーションは  
社会実装で完結する

### 事業化

- 医療機器
- デジタルヘルス/DTx
- 医療サービス
- 介護・福祉機器
- コンビネーション製品

支援 「医学領域」産学連携推進機構  
先端医療研究開発機構  
京都大学イノベーションキャピタル株

### エコシステムの構築



臨床現場起点の医療イノベーション  
創出エコシステムの構築

### 医療機器の創出



起業、新事業の基になる、新規医療  
ヘルスケア機器・サービスの創出

### 人材の育成



医療ヘルスケア領域における  
起業家人材の育成

### 医療ヘルスケア・イノベーション

臨床現場  
ニーズ

大学・企業  
技術シーズ

受講料 一人あたり、税込金額

企業の方\* 30万円  
大学研究者・大学教職員\* 2万円  
大学院生 1万円

\* 同企業で2人目からは20万円です。  
\* 職員証、学生証の提示が必要です。

参加申し込みはこちら

<https://forms.gle/3Br39fcyxm178gy66>



定員 20名程度 (最少催行人数は12名)

募集期間: 2024年5月1日(水)~31(金)  
選考結果発表: 2024年6月中旬

会場 イノベーションハブ京都  
(京都大学医薬系総合研究棟)

アクセス <https://www.ihk.med.kyoto-u.ac.jp/access>

2024  
年

## HiDEP 実施スケジュール

健康・医療機器開発、ベンチャーの設立・経営などの分野で経験を重ねた  
14人の講師・メンターによる集中講義と演習で、同志とともに起業家マインドを磨きあう7日間。  
高密度のカリキュラムは、業界のニーズをつかみ、人的ネットワークを広げる好機！

実施時間

講義編・演習編

土曜日 13:00-17:00

\*7/13、8/3は実施時間が異なります。

形式 オンサイト + オンライン (Zoom)

言語 日本語

	開催日	内容	主担当	所属/役職
講義 第1日目 オンライン	7月6日 13:00-17:00	イントロダクション	山口 太郎	京都市立大学大学院医学研究科 「医学領域」産学連携推進機構 特定講師
		起業家講演	北川 亮	(株)スパイクロニクルジャパン
		医療機器開発の基礎	内海 潤	ティア・リサーチ・コンサルティング(同)代表社員
講義 第2日目 オンサイト	7月13日 10:00-16:00	アントレプレナーシップ 10:00-12:00	山田 仁一郎	京都大学 経営管理大学院 教授
		デザイン思考(ワークショップ) 13:00-16:00	牧 兼充	早稲田大学ビジネススクール 准教授
			松田 大	早稲田大学ビジネススクール 修了生
演習 第1日目 オンサイト	7月20日 13:00-17:00	演習編イントロダクション	山口 太郎	京都市立大学大学院医学研究科 「医学領域」産学連携推進機構 特定講師
		ワークショップ	山本 伸	シミックホールディングス(株)CEOオフィス所属 “WA”nnovation ファシリテーター
		チーム発表/メンタリング	メンター	
講義 第3日目 オンライン	8月3日 10:00-17:00	医療機器開発の承認審査 10:00-12:00	望月 修一	山梨大学大学院 総合研究部 医学域臨床研究支援講座 教授 山梨大学 医学部附属病院 臨床研究連携推進部 部長 元・PMDAスペシャリスト
		デジタルヘルス	鈴木 孝司	(公財)医療機器センター 審査役
		マーケティング	若林 靖永	佛教大学社会学部 教授/京都大学 名誉教授・客員教授
講義 第4日目 オンライン	8月10日 13:00-17:00	知的財産入門	白形 由美子	知崇国際特許事務所 弁理士
		ファイナンス	大津 寛淑	SMBCベンチャーキャピタル(株)投資戦略部 部長
演習 第2日 オンサイト	8月31日 13:00-17:00	起業家講演	瀧 宏文	(株)マリ CEO, CTO & FOUNDER
		医療機器開発の実践	所 哲哉	サナメディ(株)シニアマネージャー
		チーム作業/メンタリング	メンター	
演習 第3日目 オンサイト	9月21日 13:00-17:00	最終発表/メンタリング/審査	審査員	
		起業とは	津田 将志	Beyond Next Ventures(株) マネージャー
		結果発表		

\*スケジュールはやむをえない状況により変更になる場合もあります。

## 審査員 (五十音順)

## 上野 博之

うえの・ひろゆき

京都大学  
イノベーションキャピタル(株)  
投資第二部長

製薬企業での研究開発と京都大学イノベーションキャピタル(株)での投資活動など、約20年間の事業経験をもつ。研究開発の経験やネットワークを活かした生命科学系ベンチャーの設立、投資、ハンズオンに関わり、投資先企業の価値向上に貢献。大学シーズからの投資活動に加え、医療課題を意識して事業会社の研究成果と大学の研究成果とを組み合わせたベンチャー設立や海外シーズの国内へのインバウンドにも取り組んでいる。大阪大学で博士号取得。2016年10月から現職。

## 大下 創

おおした・はじめ

MedVenture Partners(株)  
代表取締役社長

1997年から医療機器業界(事業会社・VC)で25年の経験を持つ。日本から米国医療機器ベンチャーへの投資を担当するなかで、米国投資先の成功をきっかけに、05年にシリコンバレーのVCに現地採用され、約5年間は米国医療機器ベンチャーへの投資を担当。投資先の大半がEXITに成功し、複数の投資先が時価総額1,000億円超を達成。帰国後の2013年に医療機器専門のMedVenture Partners(株)を創業。計約160億円のファンドを設立。多くの投資先で取締役を務め、Biomedical Solutions社、A-Traction社などの成功事例を生みだしている。

## 長谷川 宏之

はせがわ・ひろゆき

三菱UFJキャピタル(株)  
上席執行役員  
ライフサイエンス部長

北海道大学薬学研究所修士課程修了後、1994年に第一製薬(株)(現第一三共)に入社し、市販後調査部門で感染症領域、癌領域を担当。2004年に(株)UFJキャピタル(現三菱UFJキャピタル)に入社し、アナリストを経てキャピタリストに従事。2013年から第一三共との共同でオープンイノベーション・ファンド(OiDEファンド)を活用したアカデミア発研究成果をもとに創業基盤技術に育成する試みを展開し終了。2017年から三菱UFJライフサイエンス1-4号ファンドの計500億円を活用した投資活動を推進。京都大学医学研究科「医学領域」産学連携推進機構・産学連携フェロー。

## 武蔵 国弘

むさし・くにひろ

(医)創夢会 理事長



京都大学大学院医学研究科修士。医学博士。京都大学臨床教授。2009年から現職。(株)京都創業研究所取締役 CMO、(株)日本未来医療研究所代表取締役、(株)メディカルプラットフォーム取締役、大阪大学大学院医学系研究科招へい教授などを兼任。医療機器開発・創業領域において、ニーズ・シーズを探索し、クリニカルインパクトを判断する。開発の初期段階から、試作品製作から事業化に至る後期段階の開発まで、様々な経験を持つ。同時に、現職の臨床医として現場のニーズにアンテナを張り続ける。

お問い合わせ

イノベーションハブ京都 事務局

TEL 075-753-4387

Mail mail@ihk.med.kyoto-u.ac.jp

Web site www.ihk.med.kyoto-u.ac.jp/

岩崎大 地

いわさき・だいち

シミックホールディングス  
㈱CEO オフィス 兼シミック  
㈱ビジネスデベロップメン  
ト本部 四部 部長



1994-2021年武田薬品工業(株)、2004-08年 琉球大学医学部薬理学教室、2004-11年(株)シミックプロ/調剤薬局の起業・経営を経て、2011年から現職。主に医薬品開発、新規事業開発に従事。医療機器開発支援も多数経験。

内海 潤

うちみ・じゅん

ティア・リサーチ・  
コンサルティング(同)  
代表社員



北海道大学大学院獣医学研究科修了。理学博士、MBA、技術士(生物工学)。東シにて医薬特許発明・臨床開発(POC取得)を行い、新薬創出に成功(日本薬学会創薬科学賞と大河内記念技術賞を受賞)。早期退職して北海道大学と京都大学の産学連携部門教授、PMDA(薬事)とAMED(知財)のエキスパートを歴任後、2018年に創業して現職。医療系DX支援にも取り組み、2023年にAI診断支援技術で日本オープンイノベーション大賞受賞。東京大・京大・東京医科歯科大・筑波大の非常勤講師、厚生労働省MEDISOサポーターも務める。

大津 寛 淑

おおつ・ひろよし

SMBCベンチャーキャピタル  
株投資戦略部 部長



1986年に太陽神戸銀行入行(現三井住友銀行)。1997-2006年、さくらキャピタル(現SMBCベンチャーキャピタル)にて大阪・東京でベンチャー投資担当。銀行に復帰後は法人営業ならびに本部のベンチャー支援部門に従事、20年超VB支援に関与。2015-18年は関西において産官学によるオープンイノベーションシステムの構築に注力。2018年10月にSMBCグループが新設した渋谷のスタートアップ先端拠点「SMBC Startup Hub」初代センター長に就任。2020年7月から現職。

北川 亮

きたがわ・りょう

株式会社  
スパイコンロクニクシヤパン  
Head of Global Strategy



順天堂大学医学部卒業後、金沢大学で博士号を取得。整形外科専門医・脊椎外科指導医。脊椎外科として10年以上の臨床経験を経て、現場のニーズを叶える日本発の脊椎インプラントの世界展開へ取り組み。MedTech Actuator Origin Melbourne Show Case 2023「People's Choice Award」、第5回京都大学ライフサイエンスショーケース@San Diego 2024「京都大学賞」などの海外ピッチコンテストでの受賞歴を有し、Bio Design Tokyo事業にてAMED事業採択研究者に向けてglobal pitchについて講義・メンタリングを務めた。

白形 由美子

しらかた・ゆみこ

知崇国際特許事務所  
弁理士



東北大学理学研究科生物学専攻博士課程修了。研究者として(公財)がん研究会がん研究所、カリフォルニア大学パークレー校、米国国立衛生研究所等に勤務したのち、2004-12年、特許庁特許審査第一部審査官として主に化学分析分野の特許審査に携わる。2012年以降、特許事務所弁理士として大学や企業の出願支援、先行技術文献調査、企業における知財教育、中小企業の発明相談等に従事。2014年、特定侵害訴訟代理登録。

鈴木 孝司

すずき・たかし

(公財)医療機器センター  
認証事業部 審査役



2002年東京大学工学部卒、2004年同大学院修士修了、2007年同博士修了。博士(科学)。東京女子医科大学先端生命医学研究所先端工学外科学分野にてポスドク・助教。手術室環境における多次元データ収集・解析を行う。2014年9月から医療機器センターで、日米を中心とする医療機器に関する調査研究、特に薬事規制の観点からの技術分析や医工連携・産学連携のサポート、事業化支援に従事。2021年からは認証審査に従事。AMED次世代医療機器連携拠点整備等事業のプログラムオフィサーを務める。

瀧 宏文

たき・ひろふみ

㈱マリ  
CEO, CTO & FOUNDER



京都大学医学部医学科卒業後、医師免許取得。京都大学情報学研究科特定助教、東北大学工学研究科特任准教授を経て、2017年1-6月スタンフォードバイオデザインプログラム(グローバルファカルティ研修)に参加。2017年11月に(株)マリを設立。ジャパン・バイオデザインファカルティ、情報学博士、医師。

津田将志

つだ・まさし

Beyond Next Ventures ㈱  
マネージャー



京都大学大学院工学研究科高分子化学専攻修了。薬剤送達技術(DDS)の研究に従事し、2015年4月にNKメディコ(株)に入社。血管内皮障害の早期検出を可能にするアカデミア発の血液検査の医療機関向け営業を担当し、社内MVPを受賞。その後、学術営業および大学・医療機関との共同研究プロジェクトの推進にかかわる。2019年4月にBeyond Next Ventures(株)に参画し、研究シーズの事業化を支援する「BRAVE」やバイオスタートアップ向けシェア型ウェットラボ「Beyond BioLAB TOKYO」など、研究開発型スタートアップのインキュベーションにかかわる事業を統括。

所 哲哉

ところ・てつや

サナメリア(株)  
シニアマネージャー



京都大学大学院工学研究科を修了後、ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)に入社。不整脈の診断治療支援システムおよびカテーテルの営業を経て、安全管理、品質保証、市場開発、製品企画など、医療機器の企画から販売・市販後まで多様なフェーズに携わる。現職では、大学発シーズ事業化プロジェクトのプロジェクトマネジメントや、企業の新規事業開発支援に従事。幅広い医療機器ビジネス経験に基づいた事業開発が強み。筑波大学大学院ビジネス科学研究科国際経営プロフェッショナル専攻(MBA-IB)修了。中小企業診断士。

牧 兼充

まき・かねたか

早稲田大学ビジネススクール  
准教授



2015年にカリフォルニア大学サンディエゴ校にて博士(経営学)を取得。慶應義塾大学助教・助手、カリフォルニア大学サンディエゴ校講師、スタンフォード大学リサーチアシエント、政策研究大学院大学助教、カリフォルニア大学サンディエゴ校ビジネススクール客員准教授などを経て、17年から現職。専門は、技術経営、アントレプレナーシップ、イノベーション、科学技術政策など。日米の大学において理工・医学分野での人材育成、大学を中心としたエコシステムの創生に携わる。経済産業省産産構審議会イノベーション小委員会委員、内閣官房「創業力の向上により国民に最新の医薬品を迅速に届けるための構想会議」構成員、経団連「Science to Startup Task Force」メンバーなどに参画し、日本のイノベーション政策に深く関わる。

望月 修一

もちづき・しゅういち

山梨大学大学院 総合研究部 医学域  
臨床研究支援講座 教授 / 山梨大学  
医学部附属病院 臨床研究推進推進  
部長 / 元・PMDAスペシャリスト



大阪工業大学工学部生体医工学科准教授、(独)医薬品医療機器総合機構主任専門員、国立研究開発法人国立国際医療研究センター臨床研究センター医療情報解析研究部部長、国立大学法人山梨大学融合研究臨床応用推進センター特任教授を経て2017年より現職。山梨大学医学部医学科卒業。東京大学大学院医学系研究科生体物理医学専攻修了。医師・博士(医学)。

山田 仁一郎

やまだ・じんいちろう

京都大学  
経営管理大学院教授



北海道大学大学院経済学研究科博士課程修了(博士・経営学)。英国・クランフィールド大学客員研究員、仏・ボルドー経営大学院客員教授、九州大学客員准教授、大阪市立大学教授、豪州グリフィス大学客員教授などを経て、2021年から京都大学経営管理大学院教授。主著に「大学発ベンチャーの組織化と出口戦略」(中央経済社)、共著に「アントレプレナーシップ入門 ベンチャーの創造を学ぶ」(有斐閣)など。日本ベンチャー学会副会長。

山本 伸

やまもと・しん

シミックホールディングス(株)  
TeamSprint 共同代表



博士(遺伝子工学)。多摩大学大学院MBA客員教授。医療・ヘルスケア分野における「異業種共創型」イノベーションの専門家。「We」nnovationファシリテーター。外資系製薬・医療機器メーカー3社で15年勤務後、医療法人の組織開発コンサルティングを経て2017年にシミックグループ入社。製薬企業や異業種への参入希望組にデジタルヘルス新規事業創出プログラムを提供。全社向けリスクリング・イノベーター人材発掘プログラムを開発し、組織変革をボトムアップで支援。一般社団法人ビジネスモデルイノベーション協会常務理事。

若林 靖永

わかばやし・やすなが

佛教大学社会学部教授 /  
京都大学名誉教授・客員教授



京都大学経済学部卒業。大学院経済学研究科修士課程修了、同博士後期課程満期退学。博士(経済学)。京都産業大学経営学部講師、京都大学経済学部助教授、京都大学大学院経済学研究科教授ならびに京都大学経営管理大学院教授を経て現職。専門はマーケティング、流通、商業、サービス、観光、アントレプレナーシップ、クリティカルシンキングなど。京都市観光振興審議会会長、京都市伝統産業活性化推進審議会会長、京都市商業アドバイザー会議議長、京都府消費生活審議会委員、商品開発・管理学会会長、CIEC(コンピュータ利用教育学会)会長理事、NPO教育のためのTOC日本支部理事長などを務める。



事務局

山口 太郎

やまぐち・たろう

京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構特任講師 /  
HiDEPプログラムディレクター

シャープ(株)知的財産本部、京都大学産官学連携本部を経て、2014年から現職。現在は主に、医療機器案件、医療ヘルスケア起業家育成プログラムHiDEPの企画・運営、インキュベーション施設「Innovation Hub Kyoto」の運営を担当。京都大学に着任後は一貫して、スタートアップの創出・成長支援に従事。2019年からは京大発ベンチャー、(株)ナールスコオペレーションの産学連携フェローを兼務。大阪大学工学部卒業。工学修士(大阪大学)。経営学修士(神戸大学)。社会健康医学修士(京都大学)。経済学博士(京都大学)。

